

2024年12月23日

各 位

SBIホールディングス株式会社
SBIインベストメント株式会社

株式会社 Preferred Networks への出資に関するお知らせ

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾吉孝、以下「SBIホールディングス」）およびSBIインベストメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員会長兼社長：北尾吉孝、以下「SBIインベストメント」）はこのたび、AI技術を活用したソリューション・製品やAI半導体などを開発する株式会社 Preferred Networks（本社：東京都千代田区、最高経営責任者：西川徹、以下「PFN」）への出資を行いましたので、お知らせいたします。

PFNは2014年に創業した、AI技術の実用化に必要なハードウェアからソフトウェアまでを垂直統合で開発・提供するスタートアップです。AI半導体の設計・周辺ソフトウェアの開発・自社AI半導体を用いたスーパーコンピュータの開発から、生成AI基盤モデルの構築、それらを応用したアプリケーションの自社開発を行っています。

自社AI半導体を用いた計算基盤を2023年から外部ユーザーに提供しているほか、様々な産業の顧客に対して、最先端のAI技術の実装支援を行っており、大規模プラントの自動運転や、材料開発向けの原子レベルシミュレーションをSaaSで国内外に提供するなど、多くの実績を有しています。

またAIによる電力消費量が世界的に増大し社会問題となりつつある中、PFNは低消費電力のAI半導体の開発に力を入れており、スーパーコンピュータの電力効率ランキング「Green500」にて、自社設計のAI半導体であるMN-Core™シリーズのMN-Core（第1世代）を搭載したスーパーコンピュータが、2020年および2021年に世界1位を3度獲得しています。

このたび、PFNはSBIグループをリードインベスターに、ファーストクローズとして総額190億円の資金調達を実施しました。PFNは今回の資金調達により、優秀な人材の採用を強化するとともに、MN-Core™シリーズの開発・製造・販売に投資し、特に現在開発中の生成AI向け推論プロセッサMN-Core L1000の開発を加速させます。また、国産生成AI基盤モデルPLaMo™の性能強化、それらを活用した幅広い領域のソリューション・プロダクトの開発、そのために必要となる大規模な計算基盤の拡充を行います。

なお、SBIホールディングスは2024年8月にPreferred Networksと次世代AI半導体開発に向けた資本業務提携に関する基本合意を行っており、このたびの出資は本基本合意に基づくものです。

SBIグループはPFNとの取り組みを通じて、日本における半導体エコシステム構築に貢献してまいります。

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126